

## 情報セキュリティ基本方針

一般社団法人 JP-MIRAI(以下、「当法人」と記す。)は「マルチステークホルダーが協力し、外国人労働者の権利をまもり、労働環境・生活環境を改善することにより、責任をもって外国人労働者を受け入れ、外国人労働者から『選ばれる日本』となり、包摂的な経済成長と持続的な社会の実現を目指すこと」を目的とした法人です。当法人は、法令遵守と同時に、社会的責任を果たすべく、すべての業務従事者が守るべき基準として、情報セキュリティ基本方針(以下、「基本方針」と記す。)および、個人情報保護に関する基本方針を策定いたします。

基本方針は、当法人の情報セキュリティ管理体制における最上位の文書であり、すべての業務従事者の指針となる役割を果たします。

基本方針は、当法人が作成した文書、関係機関から提供された情報・個人情報、委託先情報、を対象とし、経営層・正社員・派遣社員・アルバイトを含むすべての業務従事者に適用されます。

基本方針や関係規定に違反した場合は、就業規則・契約書に従って処分の対象となることがあります。

基本方針は、自己点検や第三者による監査評価による評価に加え、定期的な見直しを行い、社会的背景や自社の状況の変化に沿って改定するものとします。

令和6年2月17日  
一般社団法人 JP-MIRAI  
代表理事 矢吹公敏